

第 1 概 況 編

解 説

I 地図の部

本書に掲載した統計表の表章単位である行政区画（市町村）、管内表章地域及び大海区区分について表示した。

県内表章地域は、地域農業の実態を類型的なまとまりでとらえるため、市町村の区域以上県の区域以下の範囲で、統計表章として最も利用度の高い地域単位として設定したものの。

大海区区分は、漁業の実態を地域別に明らかにするとともに、地域間の比較を容易にするため、海況、気象等の自然条件、水産資源の状況等を勘案して定めた区分（水域区分ではなく地域区分）。

II 気象の部

気象庁の資料から、平成26年1月～12月における旬別の平均気温、最高気温、最低気温、日較差、日照時間、降水量を収録した。

- 1 日界：中央標準時24時。
- 2 気温（℃）：平均気温は毎正時24回の平均値。最高及び最低気温は0時～24時の期間の最高、最低値。日較差は、最高気温と最低気温の差。
- 3 日照時間（h）：回転式日照計による日合計値。
- 4 降水量（mm）：日量はその日の合計値。無降水量または1mm未満の降水は「0.0」と表示した。
- 5 平年値：昭和56年から平成22年までの30年間の平均値。

III 土地及び人口の部

総面積については、国土交通省国土地理院『全国都道府県市区町村別面積調』（平成26年10月1日現在）から、総世帯数、総人口については、総務省『住民基本台に基づく人口、人口動態及び世帯数調査』（平成26年1月1日現在）から、産業別就業人口については、総務省『国勢調査』（平成22年10月1日現在）から転載した。

IV 県民所得の部

岐阜県については、岐阜県環境生活部『県民経済計算』から、愛知県については、愛知県県民生活部『あいちの県民経済計算』から、三重県については、三重県戦略企画部『三重県民経済計算』から転載した。

県民所得とは、県民の経済活動によって生み出された所得を生産、分配、支出の各過程でとらえたもので、本書では経済活動別県内総生産及び県民所得の分配を転載した。